

広野原



水戸市立飯富小学校
学校だより 第25号
平成26年2月12日

雪が積もって児童は大喜び



雪かきをしてくれた 5・6 年生

2月4日の午後から降ってきた雪は校庭に少し積もりました。転んで怪我をすることもなく元気に登校してきた子どもたちは、中休みに大はしゃぎで雪と戯れて遊ぶ姿がありました。

朝は、中学校から小学校の正門付近までの道路が凍っていたため、飯富中学校の校長先生始め諸先生方で融雪剤をまいてくださいました。本校でも正門を入った所の凍結範囲が広く危険な状態でしたが、同様に処置をしていたところ、現在藤井川の護岸工事を行っている藤原建設の方も心配して見回りに来てくださり、融雪剤を小学校内外にまいていただきました。

2月8日には県内では69年ぶりという大雪に見舞われ、9日には水戸も雪国に変身していました。飯富小学校周辺の車道は、トウモロコシを作っている大島さんという方が、日曜日の午前中から大型車輛で除雪をしてくださり、お陰で日新坂も車で上れました。10日の月曜日は、職員が正門の雪かきをしていたら登校後の5・6年生が自主的に雪かきを手伝ってくれました。結局1・2時間目は高学年は除雪作業、低・中学年は学級の時間にして思い切り雪遊びを楽しみました。高学年生の協力により正門の駐車場は8割方除雪できました。まだ残雪が固まっている所があり、

朝は溶けた雪が凍ってしまうので南門付近は特に注意が必要な状況です。

水戸市内の小学校ではインフルエンザによる学級閉鎖が相次いでいます。本校では、1年2組と3年1組がB型インフルエンザで出席停止となる児童が多くいました。3年1組では7名の罹患者が確認され、4日から6日まで3日間の学級閉鎖を行いました。今週はインフルエンザによる罹患者は1名だけとなりました。しかしまだまだ油断はできません。学校では、マスクの着用及び手洗い・うがいを強化し、飛沫感染の予防のため給食の時間にも配慮をしているところです。

ご家庭におかれましても週末の外出の自粛・人混みへ行く場合の予防策等についてご協力願います。

3人の児童が表彰されました。

2月5日、第29回水戸市学校保健大会が茨城県市町村会館で行われました。「水戸市児童生徒保健体育賞」に選ばれた6年生の永久保泰成さんと及川杏純さん、学校保健標語部門に入賞した6年生の天津有輝さんが表彰式に参加してきました。有輝さんの力作である標語を紹介しておきます。



校庭で けがなし なかよし 元気よし

お願い

○歩行者・自転車専用道路

日新坂から中学校入口 T 字路までは、7時30分～8時30分まで車は通行できません。中学生が自転車を押して車道が上がってきたり、小学生が正門前を横断したりしています。道路標識も立っています。この時間帯での児童の送迎車は、南門の駐車場をご利用ください。児童生徒の安全確保にご協力をお願いいたします。

新入学児保護者会

現在のところ来年度の新入学児は33名です。保護者会の中に1年生がグループごとに学校生活の紹介をしてくれました。1年生の教室で一緒に遊んだ後は、図書ボランティアの方が読み聞かせをしてくださいました。どの子も本校に入学するのが楽しみになったでしょうか。



「掃除の行き届いたきれいな学校」を目指します